

東日

クルーズ船「にっぽん丸」蒲郡寄港

出港時刻には手筒花火でお見送り

大型クルーズ船「にっぽん丸」(2万2472ト)が12日、蒲郡市浜町の蒲郡ふ頭に寄港した。約2500人の乗客は、グループごとに市内の蒲郡クラシックホテルや幸田町のコスモス畑などを訪れ、食事や散策を楽しんだ。(多田羅有美)

訪れたのは11カ月ぶり。乗客らは新型コロナウイルス感染症対策として、乗船当日を含め2回のPCR検査を受けた。来月24日にも寄港を予定している。

横浜発着の3泊4日のツアーで、蒲郡では12日の朝から夕方まで停泊した。出港時刻の午後5時すぎには市民らが岸壁



市民に見送られ、蒲郡ふ頭を離れるにっぽん丸。手筒花火が披露された(蒲郡市浜町で)

型コロナウイルスの影響で中止が相次いでいたが、感染症対策を講じた上で本格的に再開している。にっぽん丸が蒲郡を

東日

三河湾クルーズの参加募集

22日まで 海・みなど・蒲郡実行委員会
海・みなど・蒲郡実行委員会(小田泰久実行委員長)は、30、31両日、蒲郡市

無料で参加できる。乗船は両日とも午前10時30分発と午前11時30分発の計2便。ラグーナテンボス・フェスティバルマーケット横のクルーズ受付に集合する。参加申し込みは市ホームページで22日まで受け付けている。定員は各日10家族まで。応募多数の場合は抽選で決める。問い合わせは、事務局(市企画政策課内)電話0533(66)1162まで。

東日



「ラジオ体操県表彰」3人に賞状

蒲郡市ラジオ体操連盟の小林延子副理事長(69)ら3人は12日、「ラジオ体操優良団体等表彰」の県表彰を受けた。市役所で行われた授与式で、小林さんと竹

本豊子さん(70)、大場明子さん(59)が賞状を受け取った。表彰はかんぽ生命保険とNHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟の主催。ラジオ体操の推進に貢献した個人と団体をたたえている。個人表彰には県内で小林さんら10人が選ばれた。市ラジオ体操連盟は1981年に結成。市民の健康づくりのためラジオ体操の普及を図っている。市内各地の公民館や小学校などでラジオ体操が行われており、小林さんらは長年にわたり指導に当たっている。

【林大朗】

見送りイベントは、地元の「加藤煙火」が手筒花火を披露、デッキの乗客を喜ばせた。午後5時半の出港時には岸壁に集まった人が「来てくれて、ありがとう」と言いながら手を振った。

コロナで延期など続き11カ月ぶり 東愛知

蒲郡へ「にっぽん丸」寄港

夕暮れ照らす手筒でお見送り



手筒花火での見送り＝蒲郡ふ頭11号岸壁で

蒲郡ふ頭11号岸壁(蒲郡市浜町)に12日、クルーズ客船「にっぽん丸」が約11カ月ぶりに寄港して再び海へ出た。新型コロナウイルスの影響でクルーズは中止や延期が続いていたが、昨年11月25日に蒲郡に来ていた。今回も、乗客が事前にPCR検査を受けるなどの感染対策を講じてのクルーズとなった。にっぽん丸は11日に横浜を出発、この日午前8時に蒲郡港に入港した。大原義文副市長をはじめ職員が「Welcome to GAMAGORI(ようこそ蒲郡へ)」と書かれた旗を振って出迎えた。



にっぽん丸の出港

その後、下船した乗客とミカン狩り、蒲郡クラシックホテルでの昼食などを担当。さらに三ヶ根山から三河湾を眺めるなどした。

幸田町のコスモス畑見学とミカン狩り、蒲郡クラシックホテルでの昼食などを担当。さらに三ヶ根山から三河湾を眺めるなどした。